＜魏 229年＞ ＜蜀漢 229年＞ ＜呉 229年＞

229年

黄武八年→黄龍元年（呉）

皇帝

→孫権（呉大帝）

皇后

（空位）

皇太子

→孫登

三公（呉）

丞相：顧雍（前太常）

その他の要職（呉）

太常：陳化（兼尚書令）？
光禄勳：？
衛尉：？
太僕：？
廷尉：？
大鴻臚：？
宗正：？
大司農：？
少府：？

大司馬：？
大将軍：？
驃騎将軍：？
車騎将軍：？
衛将軍：？
上大將軍：陸遜

主な事件

- ?龍元年春、公卿百司は皆、孫権に正しく尊號を称するのを勧める《三国志呉書呉主権伝》
- 夏四月、夏口、武昌でともに?龍、鳳凰が見られたと伝えて来た。《三国志呉書呉主権伝》
- 四月丙申、孫権は南郊に皇帝の位に即位した。是日大赦。改年。追尊して父の破虜將軍の孫堅を武烈皇帝、母の?氏を

武烈皇后、兄の討逆將軍孫策を長沙桓王、?の王太子である孫登を皇太子と為す。將吏の皆に爵を進め賞を加える《三国志呉書呉主権伝》
- 五月、校尉の張剛を遣わして、管篤之遼東《三国志呉書呉主権伝》
- 六月、蜀は衛尉の陳震を遣わして孫権の踐位を慶賀する。孫権は天下を分けて、豫、青、徐、幽は?に属し、 ?、冀、并、涼は蜀に属することとし、司州之土地は函谷關を境界とした。盟を造りて曰く「自今より漢、?は盟を結び、戮力一心、同じく魏賊を討ち、救危恤患、災いは分ち合い慶びは共に味わおう。好惡齊之、無或攜貳、もし漢が侵されれば則ち?が之を伐ち、もし?が侵されれば則ち漢が之を伐つ。各々土地を分かって守り侵犯し合わない。傳之後葉，克終若始．凡百之約．皆如載書．信言不?，實居于好．有渝此盟，創禍先亂，違貳不協， ?慢天命，明神上帝是討是督，山川百神是糾是?，俾墜其師，無克祚國．于爾大神，其明鑒之」《三国志呉書呉主権伝》
- 秋九月、孫権は建業に遷都する。因故府はそのまま館を改めず。上大將軍の陸遜を徵して太子の孫登の輔佐とし武昌に留まって総督することにした《三国志呉書呉主権伝》

誕生者

死没者

注

▲PAGE TOP
228年<< >>230年